

独立行政法人地域医療機能推進機構 JCHOさいたま北部医療センター

平成 29 年度 第 1 回 地域協議会 議事録

- 日 時：平成 28 年 12 月 7 日（水） 19：00～20：00
- 場 所：さいたま北部医療センター 大会議室
- 議 題：1. 新病院建設に係る進捗状況について
2. 要望事項
- 出席者：永田翔（さいたま市保健福祉局地域医療課長）松本吉郎（大宮医師会長）、百村伸一（自治医科大学附属さいたま医療センター長）、田中孝之（さいたま市北区自治連合会会長）、黒田豊（院長）、小池信行（副院長）、中條洋（院長補佐）、五味恵美子（総看護師長）、村越悟（事務長）、齊藤篤志（事務長補佐）

○ 概 要

1. 新病院建設に係る進捗状況について（黒田院長）

1) 当院の現状

新病院建設に向けて、良い病院を作ろうとしている中で改善しなければならない事も多く、同時に取り組んでいる状況。特に、救急を積極的に受け入れており、受け入れ率も増加している。もう一点は、開業医の先生方からの紹介患者を受け入れられているか調査した上で、問題点を改善しながら地域に必要とされる急性期病院として充実させていきたい。

2) 報告・協議事項

休日夜間診療は、毎日診療している小児科を入り口に一番近い位置へ、その隣に内科、対面に耳鼻科、眼科と 1 階部分に集約している。セキュリティに関しては、時間外の出入り口と管理室に守衛を配置する予定。

駐車スペースは、患者満足度調査と来院患者数を考慮し、現在の台数の倍近い確保となる。職員については、敷地外の民間駐車場を借りて敷地内は患者専用とする予定。

2. 要望事項

1) 小児科の休日夜間診療体制について

- ・ 小児科診療ブースの数は十分に確保して欲しい。(松本氏)
- ⇒ 現在派遣いただいている大学教授より、新病院になった際はさらに派遣する医師を増やしても良いといった話があるので、そこも考慮した感染症室含めて5つの診察室を準備しているので十分だろう。(黒田院長)

2) 新病院建設について

- ・ 地域住民への説明会を多く開催し、不満がでないよう努めて欲しい。互いに歩み寄り住民との触れ合いを大事にしていきたい(田中氏)
- ⇒ H29.2月から実施設計に入るので、振動や騒音、救急車の動線等、住宅への影響を近隣住民へ説明する予定。(齊藤事務長補佐)
- ・ 院外薬局をできるだけ近場に作って欲しい。(田中氏)
- ⇒ 直接当院が設置することができないので、調剤薬局と相談していくが、数年前より調剤薬局予定地と看板が立っているので、明確ではないが恐らくその予定地に建つだろう(齊藤事務長補佐)

3) 今後の医療情報システムについて

- ・ この先、医療情報システムを配慮していかなければならないが、互換性に莫大な費用がかかるため、さいたま市と相談して、年明けに基幹病院を集めて情報共有をしながら知恵を出し合っていきたい。(松本氏)
- ⇒ ぜひともお願いしたい。さいたま市全体として話し合い、盛り上げていければと考えている。(黒田院長)
- さいたま市の患者さんがどの病院を受診しても情報が共有できるよう努力していきたい。(百村氏)

以上